

紙面案内

- 第3回支部長会・理事会 6面
- 論壇「税制改正の背景を考える」 8面
- 実務研究「株式会社の機関設計」 9面
- 税理士の資格取得制度及び試験制度に関する意見 10・11面
- 企業法制レポート「会社法への決算対応について」 12面
- 東京会48だより（芝・豊島） 19面
- 随筆「いちやればちよーでい」 20面

# 東京税理士界



第23回  
みなと区民まつり  
MINATO CITIZENS' FESTIVAL

3回目の港区民祭り（増上寺にて／筆者左端）



「六本木しま唄の会」の忘年会

## 随筆

### いちやればちよーでい

渡辺俊之(芝)

#### 友達の友達

「友達の友達は、皆友達だ」。このことを沖繩では「いちやれば（一度会えば）ちよーでい（兄弟）」と言います。仕事に全く関係のない、「気心のあつた知り合い」ってありますね。このような関係の人達が、付き合い始めるとどうなると思いますか？

「知り合い」からすぐ「友達」になります。共通の趣味とか共通の話題でいいのです。そのような人間が集まると、すぐ友達の友達は、皆友達です。全く初対面でも、どんな輪が広がります。全国にそして世界に広がっています。そしてこれは年齢差、性別の差、社会的地位の差を

超えて広がっています。私の仲間達は、これに加えてドンチャン騒ぎや、酒（泡盛）好きで、人間好きですか？

「我がが、歌も大好きで、酒が入って音があれば最後は踊り出します。」

#### 沖繩唄三線（三味線）

私の場合の共通の話題は、「沖繩」です。料理・音楽・泡盛・海・特に沖繩の



小金井公園お花見にて、片手によるムカデ演奏（筆者左端）

男も女も、年齢差も、会的地位の差も関係なく、お互いの沖繩音楽へ取組方や組織論を議論することもあり、年長の私叱られています。

#### 練習の成果

練習の成果は、港区区り（写真左上）や、お花見（写真右）忘年会等（写真左下）で披露されます。私の属する六本木しま唄の会（私はその中の、しま唄会で活動）の忘年会それは凄いいことになりました。100人ぐらい集り、20数組のユニットが、次から次へと、延々4、5時間に及び様々なジャンルジャンルの芸の披露です。皆これに命をかけています。じゃないかと思うくらい、スチューム等に凝ります。国や地方の役人、超会社のサラリーマンや、仏語通訳、翻訳家、IT関係、プロカメラマン、一サルタント、最近文学賞新人賞を取った作家の輩います。とにかく面白、粋でカッコよい仲間です。

#### 編集後記

東京会の会報も今回より、通常4頁がカラー化されることになった。話はずいぶん古い、大東亜戦争中、米軍の偵察機の撮影は既にカラー化されていたのに対し、日本軍はカラーはあつたものの、まだまだ貴重な存在で白黒だった。それが戦況分析判断に大きく作用し、敗戦の一因にもなったという。写真は総天然色になり、読者へ訴える力も増すことでしょう。広報部はより読み易い紙面作りを心がけるとともに、実をより正確にお伝えしてゆきたい。

（八王子・中川）